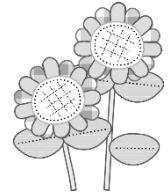


# ひだまり

熊野第三小学校道徳通信  
令和元年 7月20日  
第2号（道徳担当：長野）

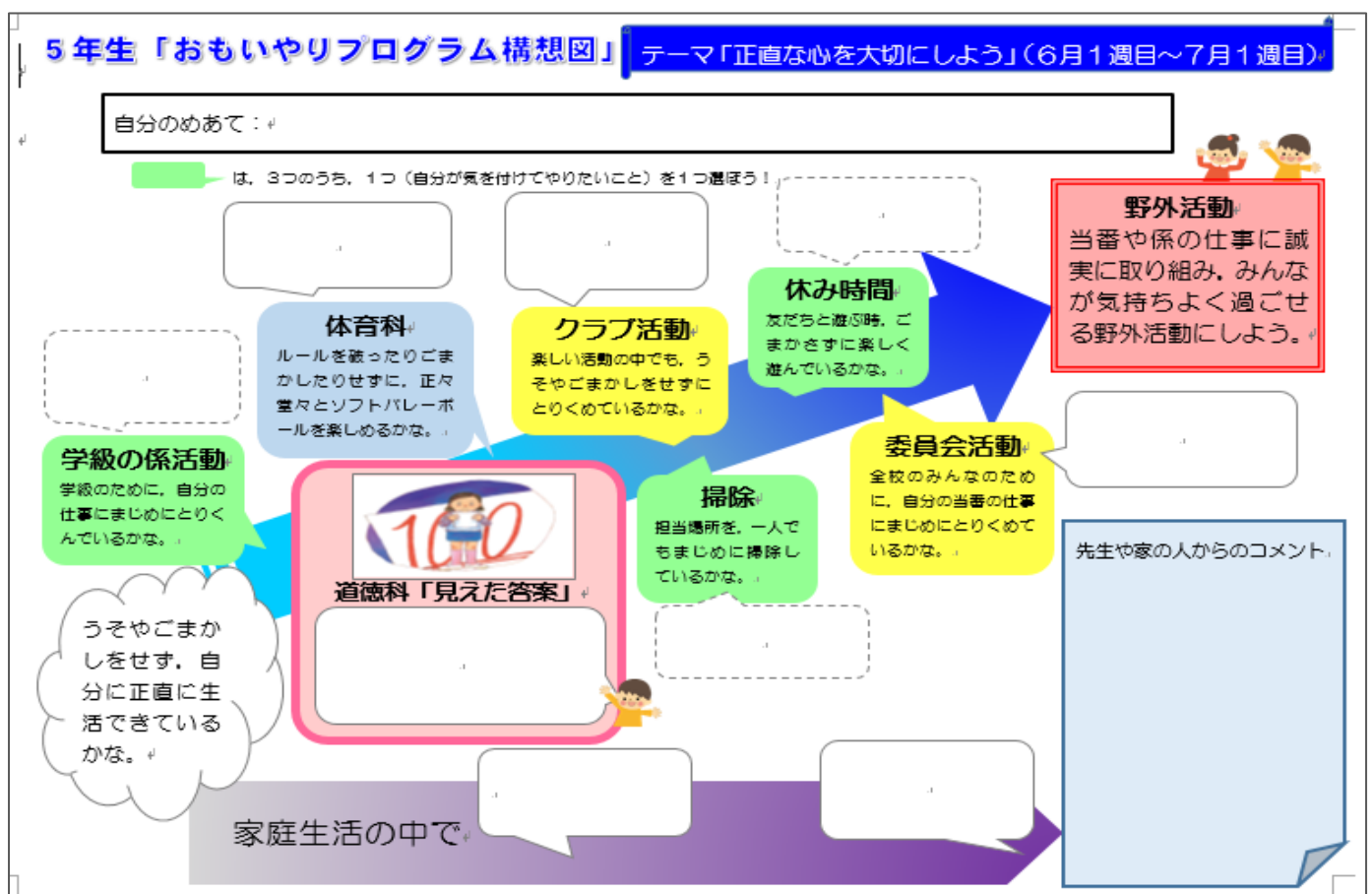
## 「おもいやりプログラム」 保護者コメントのお願い



今年度は、全学年で道徳の授業をきっかけにして、ある一定期間、目標をもって生活をする「おもいやりプログラム」を実施しています。

例えば、5年1組の取組を紹介します。6月に、「見えた答案」という道徳の授業を行いました。友だちの答案を見て百点をとったけれど、みじめな気持ちになり、「もう二度とこんなことはしたくない！」と心に決めた主人公の心の動きを考えながら、正直で陰日向なく、常に明るく誠実に行動することの気持ちよさを学びました。

この授業をスタートにし、最終ゴール「当番や係の仕事に誠実に取り組み、みんなが気持ちよく過ごせる野外活動にしよう。」に向け、体育科「ソフトバレー」、クラブ活動、委員会活動、掃除、休み時間などにおいて、「うそやごまかしをせず、自分に正直に生活しよう」と意識しながら取り組みました。下の図がその「おもいやりプログラム構想図」です。



そして先週、ゴールである野外活動が無事終了しました。子供たちは、一人一人、この1か月の自分を振り返り、感想を書きました。他学年も、それぞれの取組を行い、振り返りを行いました。

ここで保護者の皆様にも協力していただきたいのが、「保護者コメント」です。図の右下に「先生や家の人からのコメント」という欄があります。ここに、保護者の方からコメントを書いていただきたいと思います。書いていただく際のポイントは、以下の通りです。

## ♪コメントを書く際のポイント♪

① テーマに関わることについてのコメントをお願いします。（用紙の右上にテーマがあります）

例) 5年1組テーマ「正直な心を大切にしよう」

◎ 掃除時間も、時間いっぱいいていねいに、みんなのために頑張っていたんだね。

△ だれにでもやさしくできたね。

② この1か月、お子様が頑張ったことについて認めたり、励ましたりし、次への意欲につながるような言葉をお願いします。

例) 5年1組テーマ「正直な心を大切にしよう」

◎ 野外活動に向けて、毎日うそやごまかしをせず、取り組めたんだね。家での生活でも、この調子で取り組んでみよう。頑張るってね！

△ 家ではぜんぜんできてなかったもので、だめだと思います。

このようなポイントで書いていただけると、子供たちは、今後も前向きに頑張ることができると思います。

この「おもいやりプログラム」は、7月20日（土）の個人懇談会で直接お渡ししますので、ご家庭でゆっくり見ながらコメントを書いていただき、**8月6日（火）の全校登校日**に、お子様に持たせてください。お手数をおかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

次回は2学期です！



